

Hismile

フードプロセッサー HS-FP3M



取扱説明書

室内・家庭用

この商品は海外ではご使用になれません。

もくじ

ご使用の前に

安全上のご注意	2
使用上のご注意	6
同こん品	6
各部のなまえ	7

取り扱いかた

準備	8
使いかた	9
お手入れ	12

こんなときには

故障かな?と思ったら	13
仕様	14
別売品	15
保証とアフターサービス	15
保証書	裏表紙

保証書付 (裏表紙)

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用の前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

■品質には万全を期しておりますが、万一不都合な点がございましたら当社へお問い合わせください。

メールでのお問い合わせ：service@hismile.co.jp お電話でのお問い合わせ：03-5843-4572

安全上のご注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を示す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



分解禁止

● 分解・修理・改造をしない

火災・感電・けがの原因になります。

修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買い上げの販売店または弊社コールにご相談ください。



水ぬれ禁止

● お風呂、シャワー室では絶対に使用しない

● 本体を水につけたり、本体に水をかけない

火災・感電の原因になります。



● 空運転は絶対にしない。また長時間の連続運転はしない

発煙・火災・感電の原因になります。またカップに食材や液体を入れずに空運転すると破損・故障の原因になります。



分解禁止

● 異常・故障時には、ただちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

発煙・火災・感電の原因になります。

〔異常の例〕

- 異常な音やにおいがする
- 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
- 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 使用中時々電源が切れる
- 触れるとビリビリ電気を感じる

➔使用を中止し、お買い上げの販売店または弊社コールへお問い合わせください。

電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源プラグのほこりは定期的にとる

ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。

- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

- お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

感電やけがの原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電・けがの原因になります。



- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

ショートによる火災・感電の原因になります。

- 電源コードを傷つけない

- 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない

傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

- 電源コードをたばねて使用しない

火災の原因になります。電源コードは必ずのばして使用してください。

- 延長コードを使用したり、タコ足配線はしない

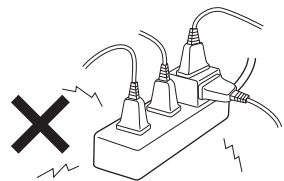
異常発熱して発火の原因になります。

- 交流 100V 以外では使わない

火災の原因になります。

- 子供だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない

感電・けがの原因になります。



安全上のご注意 っづき



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



- 運転中にカップの中にスプーン・はしなどの食材以外のものは入れない
故障、破損の原因になります。



- ブレードや回転部を露出した状態で運転しない
けがの原因になります。



- ブレードは鋭利なため、直接手を触れない
けがの原因になります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- 不安定な場所、すべりやすい場所で使用しない
落下・転倒してけがや火災のおそれがあります。



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
電源コードが破損し、火災・感電のおそれがあります。



プラグを抜く

- 部品の取り付け、取り外しをするときは、電源プラグをコンセントから抜いてから行う
電源コードが破損し、火災・感電のおそれがあります。



- 使用中は移動させない
火災・故障などのおそれがあります。
- 落としたり、強い衝撃を与えたりしない
火災・感電・事故のおそれがあります。



- 業務用など家庭用以外の用途に使用しない
本製品に無理な負担がかかり、故障・火災のおそれがあります。
- 調理以外の用途に使用しない
火災のおそれがあります。



- 調理中は本体から離れない
- 汚れや異物がついたまま使用しない
- 油煙や湯気の当たる場所、直射日光が当たる場所などの高温になる場所、熱が発生する機器のそばに保管しない。また湿気の多い場所に保管しない
部品の変形・劣化・破損や故障のおそれがあります。



- ブレード（刃）が破損または故障した場合は、そのまま使用しない
けがや故障のおそれがあります。



- お手入れの際は、シンナー・ベンジン等の揮発性有機溶剤を使用しない
部品の変形・劣化・破損や故障のおそれがあります。



- 使用中は部品に触らない。ご使用前にすべての部品が正しく取り付けられているか確認する
けが・感電・故障のおそれがあります。



- 取り付け後は本体を持って移動する
けが、破損、故障のおそれがあります。

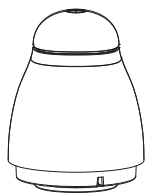
使用上のご注意

- 本製品は、家庭用調理器です。家庭で調理する以外の目的で使用しないでください。
- 電源プラグをコンセントに接続する前に、正しく部品が取り付けられているか、ブレードがカップに正しくセットされているかご確認ください。
- 屋外で使用しないでください。
- はじめてご使用になる場合は、カバー、カップ、ブレードを1度洗ってからご使用ください。
- 本体電源スイッチから手を離しブレードの回転が止まったのを確認してからカバーを外してください。
- 使用中はカップを取り外さないでください。
- 野菜や果物などはカップの大きさに合わせてカットしてください。
- 製品の性能や寿命に影響を与えるため、1分以上の連続使用はしないでください。
- 1分以上ご使用になった場合は時間を置いてからご使用ください。

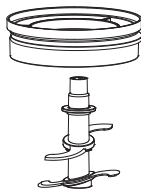
廃棄について

- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

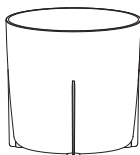
同こん品



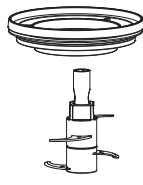
● 本体



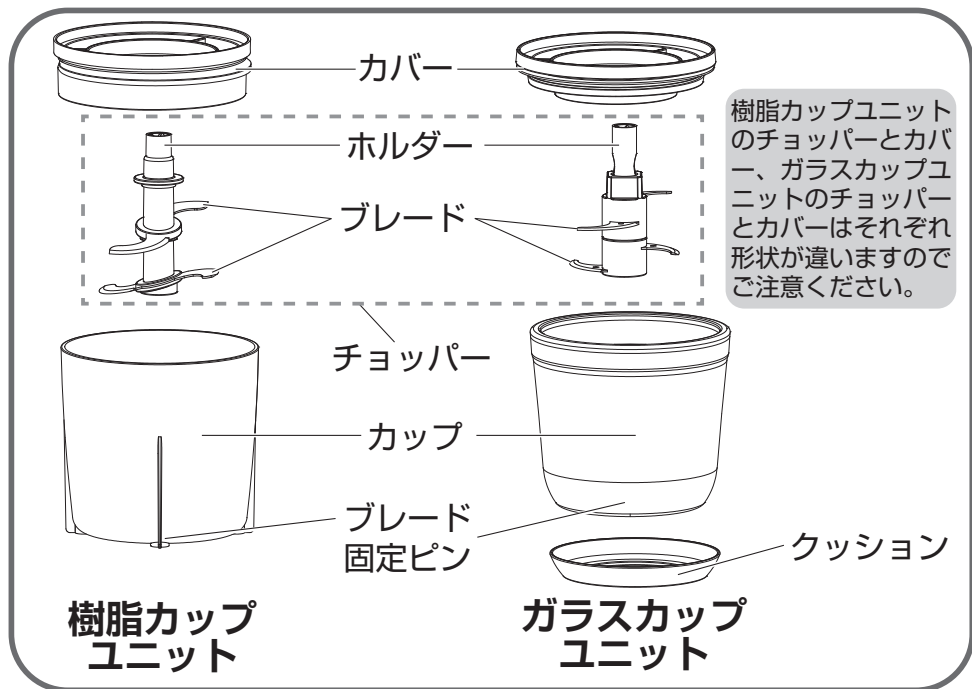
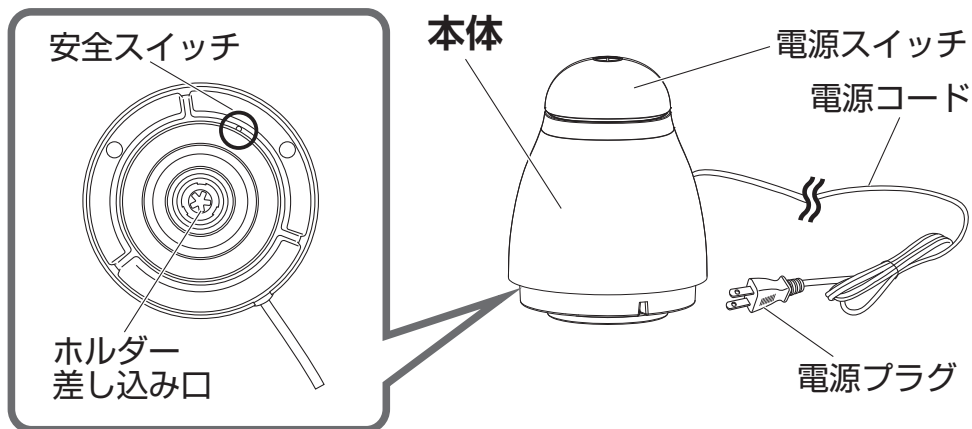
● 樹脂カップ
ユニット



● ガラスカップ
ユニット



各部のなまえ



⚠ 警告

- ブレード（刃）に直接手を触れないでください。けがの原因になります。

※改良のため、仕様を予告なく変更することがあります。

準備

はじめてお使いいただく前に

- はじめてご使用になる場合は、カバー、カップ、ブレードを1度洗ってからご使用ください。本体を水につけたり、水をかけたりしないでください。
- ブレード(刃)に直接手を触れないでください。けがの原因になります。ブレードを洗う際には、チョッパーのホルダーを持ってください。

<本製品の調理例>

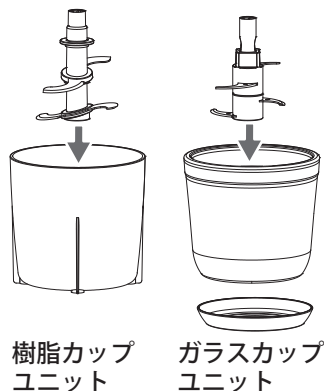
- 野菜、果物
- お肉、魚(肉、魚類は1度に150gまでにしてください。)、小麦粉類、パン・マヨネーズなど調味料
- 粘り気のある野菜
- 水分の多い野菜
- 氷(2cm 四方まで)

ブレードの組み立て方法

- チョッパーブレードを、カップのブレード固定ピンに差し込みます。
- 肉などを調理するときは、掃除しやすいガラスカップユニットのご使用をおすすめします。
- 野菜などを調理するときは、容量が大きく軽い樹脂カップユニットのご使用をおすすめします。

ご注意：

樹脂カップユニットのチョッパーとカバー、ガラスカップユニットのチョッパーとカバーはそれぞれ形状が異なりますので、部品の組み合わせを間違えないように注意して、組み立ててください。



警告

- ブレード(刃)に直接手を触れないでください。けがの原因になります。

使いかた

⚠ 注意

- 電源プラグをコンセントに接続する前に正しく部品が組み立てられているかご確認ください。
- 製品の定格時間（連続使用可能時間）は、1分です。1分間連続して運転した場合、時間をおいてモーターが冷めてからご使用ください。
- 不安定な場所に置かないでください。
- ブレード（刃）に直接手を触れないでください。けがの原因になります。組み立てる際は、チョッパーのホルダーを持ってください。
- カップの中に、60℃以上の食材や液体を入れないでください。

1 食材をカップに入れる

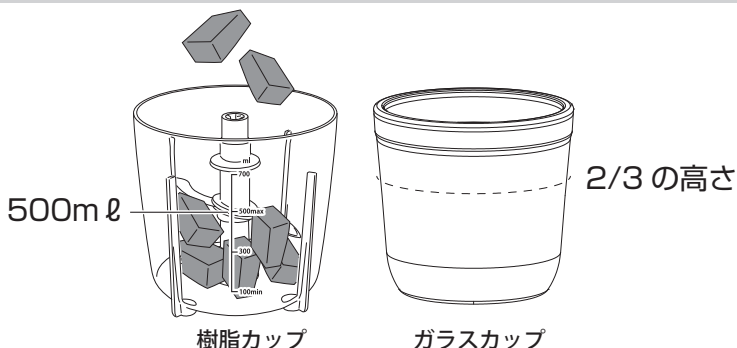
※食材はすべて2～3cm程度の大きさに切る。

※樹脂カップに入る食材の最大量は500mℓの目盛りのところです。

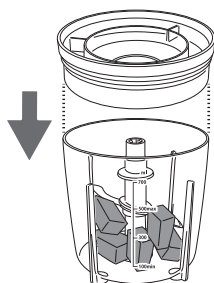
※ガラスカップに入る食材の最大量はおよそ2/3の高さのところまでです。

ご注意：

- カップに食材を入れすぎると、カップからこぼれたり、モーターに異常な負荷がかかり、故障のおそれがあります。
- モーターに負荷が大きくなりますので、肉類を一度に調理する量は150gまでにしてください。



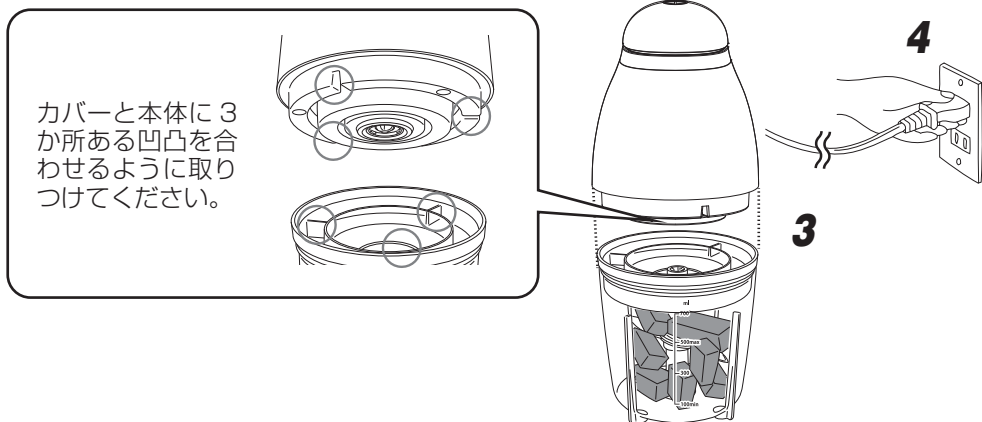
2 カバーをセットする



使いかた（つづき）

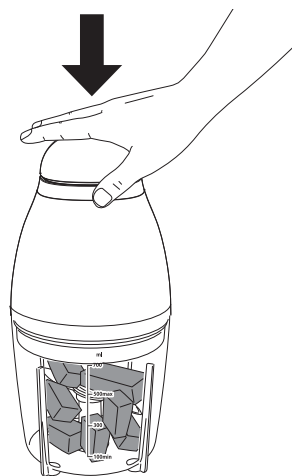
3 本体をカップにセットする

4 電源プラグをコンセントにしっかり差し込む



5 本体上部を図のように下方向に押して、食材をカットする

※カバーが正しくセットされていないと、本機は作動しません。



食材のカットのしかた

■ 食材を細かくカットしたい、液状・ペースト状にしたい

→電源スイッチを押し続けて連続で作動させる

⚠ 注意

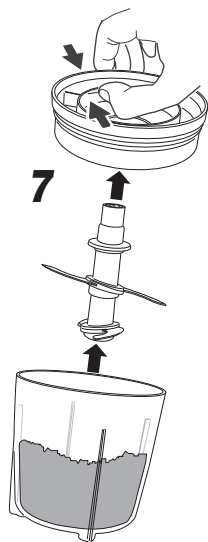
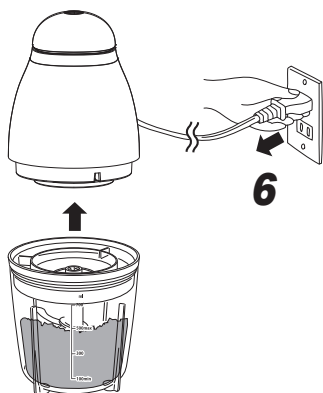
● 製品の定格時間（連続使用可能時間）は、1分です。1分間連続運転し、さらに繰り返し運転したい場合は、一度時間をおいて、モーターが冷めてからご使用ください。熱が上がるとモーター保護のため、モーターが一時停止する場合があります。

■ 固い食材をカットしたり、食材を粗めに刻みたい

→電源スイッチを押したり離したりして、1回約1秒を目安に、作動・休止を繰り返す

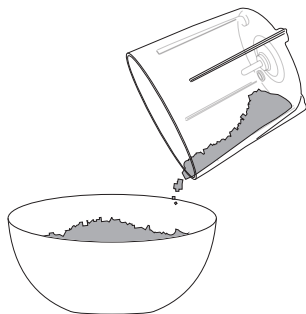
6 カットが終わったら、電源プラグをコンセントから抜く

7 本体をカップから取りはずし、カバー、チョッパーの順にカップから取りはずす



カバーは内側と外側を指で挟むようにして、上の方へ持ち上げると取りはずしがしやすくなります。

8 カットした食材をポウルやお皿に取り出す



お手入れ

⚠ 注意

- お手入れは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ブレードの回転が完全に止まり、本体が冷えてから行ってください。
- 洗剤は食器用洗剤をお使いください。
※シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー・みがき粉・クレンザー・漂白剤などは使用しないでください。
- 本体に直接水をかけたり、丸洗いはしないでください。
- 金属たわしや硬いたわしなどは使用しないでください。
- ご使用後は、すぐにお手入れをしてください。
- ブレード(刃)には直接手を触れないでください。けがの原因になります。チョッパーを洗う際には、チョッパーのホルダーを持ってください。

本体

- 本体は軽く湿らせた布などで拭いてください。ブレードホルダー差し込み口もきれいに拭いてください。

カバー、チョッパー、カップ

- 水洗いしてください。食洗機のご使用も可能です。水洗いした部品は、乾いたふきんなどで水分をしっかりと拭き取り十分に乾かしてください。

保管について

- 使用後はお手入れをしてから保管してください。
- 保管する際は完全に乾かしてください。
- 持ち運ぶときは、必ず両手で持ってください。
- 乳幼児の手の届かないところに保管してください。
- ブレード(刃)には直接手を触れないでください。けがの原因になります。
- 持ち運ぶときは、必ず両手で持ってください。
- カップにチョッパー、カバー、本体の順にセットして保管してください。樹脂カップユニットのチョッパーとカバー、ガラスカップユニットのチョッパーとカバーはそれぞれ形状が違いますので、部品の組み合わせを間違えないように注意してください。
※チョッパーブレードを保管される場合には、ブレード(刃)がむき出しの状態にならないように注意して保管してください。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

症状／点検項目	考えられる原因	処置方法
作動しない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	電源プラグしっかりとコンセントに差し込んでください。
	部品が正しく組み立てられていますか？	8～11ページの「準備」、「使いかた」に従って正しく部品を組み立ててください。（樹脂カップユニットのチョッパーとカバー、ガラスカップユニットのチョッパーとカバーはそれぞれ形状が違いますので、部品の組み合わせを間違えないようにしてください。）
	材料の量が多すぎませんか？	樹脂カップに入れる材料は500 mℓ以内にしてください。 ガラスカップに入れる材料はおおよそ2/3の高さまでにしてください。 また肉類は 150 g 以下 にしてください。
	材料が大きすぎいませんか？	材料を2～3cmに切ってから入れ直してください。
	定格の使用時間を超えていませんか。	製品の定格時間（連続使用可能時間）は、1分です。1分間連続運転し、さらに繰り返し運転したい場合は、一度時間をおいて、モーターが冷めてからご使用ください。
振動が大きい	材料の量が多すぎませんか？	カップに入れる材料は500 mℓ以内にしてください。
	材料が大きすぎいませんか？	材料を2～3 cmに切ってから入れ直してください。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または弊社コールへお問い合わせください。



警告

- ご自分での分解・修理・改造はしないでください。



注意

- できあがった食材が、異臭がしたり、色がおかしかったりする場合は、食わずに廃棄してください。

仕様

製品名	フードプロセッサー	
機種名	HS-FP3M	
JANコード	4580553700306	
電源	AC100V、50/60Hz	
消費電力	300W	
材質	本体	ABS樹脂
	ブレード	ステンレス（チタンコーティング）
	カップ	PC：1個、ガラス：1個
	カバー	PP樹脂
カップ容量	樹脂カップ約700ml、ガラスカップ約500ml	
調理容量	樹脂カップ最大約500ml、 ガラスカップ最大約300ml	
定格時間	1分間	
電源コード長さ	約120cm	
製品寸法（幅×奥行き×高さ、 電源コード含まず）	本体：11.7×11.7×15.6cm 樹脂カップユニット組み立て： 11.8×11.8×26cm ガラスカップユニット組み立て： 11.8×11.8×25cm	
製品質量	本体：736g 樹脂カップユニット：205g ガラスカップユニット：705g	
付属品	取扱説明書（保証書含む） 樹脂カップユニット1個 ガラスカップユニット1個	
生産国	中国	

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

別売品

希望小売価格 2021 年 3 月現在

部品名	部品コード	希望小売価格 (税込み)
ボトル台	20210101	2,000 円
樹脂カップユニット	20210102	2,000 円
ガラスカップユニット	20210103	2,000 円

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がありませんと、無料修理保証期間内でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書（裏表紙）に記載されている期間です。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。修理料金は技術料、部品代、運賃で構成されています。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、5年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店または弊社にお問い合わせください。

愛情点検



長年ご使用のフードプロセッサの点検を！

このような症状はありませんか？

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 焦げ臭いニオイがする。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 触れるとビリビリと電気を感ずる。
- 据え付けが傾いたりぐらぐらする。
- その他、異常・故障がある。

異常があればご使用中止

事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検をご依頼ください。

フードプロセッサー HS-FP3M 保証書

持込修理

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※ 年 月 日		保証期間 お買い上げ日より：1年間
お客様	お名前	※ 販売店 住所・店名
	ご住所 〒 電話 () - () - ()	

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料で修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、弊社コールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④ 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
- ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
- ⑥ 本書の提示がない場合
- ⑦ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。（通信販売でご購入の場合は保証期間内のレシート、お買い上げ伝票等があれば、無料修理または交換いたします。）
- 6 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 7 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社コールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

合同会社ハイスマイルソリューション

〒103-0004

東京都中央区東日本橋二丁目28番4号
日本橋CETビル2階

お電話でのお問い合わせ：

03-5843-4572 / 080-7563-0532

営業時間：月曜～金曜 9:00 - 12:00 / 13:00 - 17:30

メールでのお問い合わせ：service@hismile.co.jp

営業時間：月曜～土曜 9:00 - 12:00 / 13:00 - 20:00

（祝祭日、年末、年始、夏季休業期間を除く）

合同会社ハイスマイルソリューション

<http://www.hismile.co.jp/>

〒103-0004 東京都中央区東日本橋二丁目28番4号 日本橋CETビル2階